

15. 5. 26 日 経産新

与信管理で提携

三井物産子会社
コンサル会社と

三井物産の子会社で、国内百七十五万社の信用情報を提供するスーパーネット・ソリューションズ（東京・千代田、高橋正純社長）は、与信管理の

コンサルディング会社、ナレッジマネジメントジャパン（東京・港、牧野和彦社長）と提携した。

取引先の倒産リスクが高まる中で、両社のノウハウ

を組み合わせて、与信管理を強化したい企業を手助けする。

三井物産は取引先企業などの信用リスクを九段階で評価する社内格付けを持っており、二〇〇〇年に設立したスーパーネットはその情報を外部企業に有料で公開。現在百七十二社の契約企業がある。

一方、ナレッジマネジメントジャパンは与信管理や債権回収のノウハウを企業に伝授している。

両社は互いの強みを持ち寄り、より総合的なサービス体制を築く。自社の顧客に提携先のサービスを紹介するほか、両社共同のセミナーを実施し、新規顧客を開拓する。スーパーネットは二〇〇三年三月期の売上高が一億四千六百万円だったが、提携を機に二〇〇四年三月期は三億円を目指す。